

“偏愛”とは、
その魅力を最大限に発信する源泉である

第8回土木史サロン 宝ものは土木の歴史にある

2023年7月20日(木)
13:00~17:00

参加無料

【場所】土木学会講堂(新宿区四谷一丁目外濠公園内)
【定員】会場:90名(申込順)
【申込】土木学会 本部主催の行事申込 <https://www.jsce.or.jp/events>



プログラム

開会あいさつ

司会 中野朱美

第1部 13:05~14:35 上映 台湾の大地を拓いた人たち

・アニメ映画「パッテンライ! 南の島の水ものがたり」

挨拶: 儀武ゆう子(声優代表作「パッテンライ!」、「たまゆら」、「青い花」他)
解説: 緒方英樹(「パッテンライ!」企画・原作者)

14:50~15:20 講話

・「二峰圳(にほうしゅう)」八田與一の先輩・鳥居信平が建設した台湾の地下ダム 鳥居 徹(鳥居信平技師の令孫、東京大学名誉教授)

第2部 15:30~16:10 土木の神様たちへ愛を込めて

- ・私の愛する清正公(せいしよこ)さん 松永昭吾(インフラ・ラボ代表取締役)
- ・但馬国の神様たち ~ビジュアルの視点から見たアメノヒボコ~
広野りお(イラストレーター)

第3部 16:15~16:30 能「高砂」を舞う 古市公威へ愛を込めて

西川貴章(早稲田大学、Doboku Lab 代表)

【報告】16:35~16:45

□令和4年度土木学会賞 研究業績賞

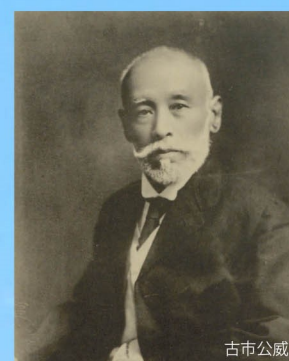
『近世都市における都市設計論理と水辺空間の変遷に関する研究』
阿部貴弘(日本大学 理工学部 まちづくり工学科)

□同・出版文化賞 『大地を拓く』緒方英樹(理工図書株式会社)

閉会のあいさつ



出石神社(兵庫県豊岡市)は、
但馬開発の祖であると伝わる「天
日槍命(アメノヒボコノミコト)」を
土木の神様として祀っている



「ぼくが一日休むと日本は一日
遅れます」。フランス留学中の刻
苦勉強は今に伝わる。初代会
長・古市公威は、多忙な日々
を縫って能をこよなく愛したとい



東京都新宿区四谷一丁目 外濠公園内
公益社団法人土木学会 TEL 03-3355-3441 (代)

JR「四ツ谷」駅の四ツ谷口より徒歩3分
地下鉄南北線「四ツ谷」駅の3番出口より徒歩3分
地下鉄丸の内線「四ツ谷」駅より徒歩5分

【お問合せ】

小澤一輝(公益社団法人土木学会 研究事業課)
E-mail: k-ozawa@jsce.or.jp
TEL: 03-3355-3559 / FAX: 03-5379-0125



主催 土木学会土木史広報小委員会

土木学会認定 CPD プログラム: 3.2 単位 (JSCE23-0728)

